県政レポート No108

県政に活力！ 諫早に輝きを！

長崎県議会議員

やまぐち　はつみ

山口はつみ

発行責任者：山口　初實　　編集責任者：松永　碩哉
発 行 年 月：令和３年４月

桜の花からつつじへと春爛漫の季節を迎えています

皆様におかれましては、年度末を迎え何かと慌ただしいご多忙な日々をお過ごしのこととお察しいたします。

特にご家族の中に、卒業、就職、転勤、退職、入園、入学、進学等人生の転機を迎えられているご家庭では、**希望と期待の季節でもあります。ご多幸を祈念いたします。**

長崎県内においては、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言も解除されましたが、国内他県においては第４波が到来したかとも思える感染症が多発し、拡大を見ている地域もあり、**また変異ウイルスの発生拡大についても予断を許さない状況にあります。**

これからも油断をせず、マスク着用で、密を避け、他県との往来は不要不急の外出を避け、暫くの間自粛するようにしたいと考えています。

ワクチンの早期接種により、コロナ感染が終息し、落ち着いた普段通りの日常が早く取り戻せるように願っているところです。

県議会においては令和３年度の議会活動がスタート致しました。

２月議会の開会日には、これまで委員長として務めてきた長崎県の最大の課題である、人口減少雇用対策特別委員会の活動報告を行い、さらに意見書として取りまとめ議案として提出し満場一致採択されました。

そして一般質問に登壇し、①新型コロナ感染症対策　②脱炭素社会　③国道２０７号改良延伸計画　④教育の充実　⑤佐世保重工新造船休止について　等県当局の見解を質しました。

ご多忙の中、議会傍聴にお出で頂き激励を頂きました皆様には心から厚く感謝いたします。

新年度では、私は引き続き改革２１会派の代表を務めさせて頂き、新たに農水経済委員会及び観光、ＩＲ、新幹線対策の特別委員会に籍を置き、**活力ある県政を目指し活動を行います。皆様の更なるご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。**

一般質問傍聴にご参加いただいた皆さん

一般質問で県政を質す！

2月定例議会
一般質問へ登壇
農水経済委員会

2月議会は2月24日に開会し3月19日までの24日間の会期で開催されました。

年度初めの当初予算及び補正予算を審議し、令和2年度の補正予算600億円と合わせ8086億円が令和3年度の予算総額となりました。

当初予算編成の基本方針は　①新型コロナウイルス感染症の予防・拡大と県民生活の安全・安心確保対策の充実、強化を図ること。②社会経済活動の回復・拡大とポストコロナを見据えた産業振興や交流拡大を積極的に推進すること。　③人口減少対策やSociety5,0を強力に推進することであります。

一般質問に登壇！

一般質問に登壇し県政の抱える現状及び今後の課題、更に県内各地域の重要案件に対して大きくは５項目の質疑を展開し、県民の皆さんの付託に応えています。主な項目についてご報告いたします。

詳細は私の、山口はつみホームページ、ブログの議事録をご参照ください。

1　新型コロナウイルス感染症対策について

★ワクチン接種について

【質問】ワクチン接種を希望される人は、誰一人残さず対処しなければならない。交通弱者に対してどのように対処するのか。

【県民生活環境部長】送迎バスの運行や、タクシーの利用のほか、離島については渡航費の助成やチャーター船の運航などが検討されています。

【質問】妊婦に対してはどのように管理対処されるのか。

【県民生活環境部長】国の取り扱いとしては努力義務が課せられていないが、妊婦も接種対象に含める扱いとしています。よく主治医と相談のうえ、接種の可否について判断いただきたい。

★検査体制について

【質問】プール検査法や高原検査キットの普及により、より簡単により多くの検査に対応できると思われているが県の考えは。

【県民生活環境部長】従来のＰＣＲ検査と比べて安価に検査することが可能だが、適切な条件で実施しなければ感度が下がり、正しい検査結果が得られない場合があります。

民間も含めた検査機関に対しては、国の精度管理の指針の順守を求めています。

2　脱炭素社会に向けて

★潮流発電について

【質問】潮流発電とは、潮流の運動エネルギーを利用して発電する方式で、いわゆる潮の満ち引き、潮の干満によって生ずる海水の流れを利用するものであり、信頼性の高いエネルギー源を活用することになります。海水の流れを使うため、燃料費が要らない持続可能エネルギーであり、まさに脱炭素社会、CO2排出削減に大きく貢献できる事業になります。

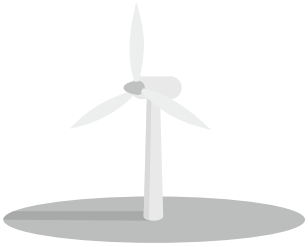
今年の1月から、五島の奈留瀬戸で、潮流発電設備の建設工事を開始し、検証作業が進められていますが、具体的な進捗状況についてお伺い

をいたします。

【産業労働部長】その実証実験においては、施工方法や発電効率等の検証が行われることとなっています。この実証実験を踏まえて、今後、国において商用化に向けた課題の分析等が行われることになっています。その結果として商用化に必要なデータ等が収集できれば、潮流発電の商用化につながるものと期待しているところです。

★洋上風力発電について

【質問】日本政府は、洋上風力発電を、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロにする目標達成の鍵と位置づけている。



対馬市は浮体式洋上風力発電事業によるエネルギーの地産地消を目指す環境省の地域の脱炭素化ビジネス促進事業に県内で初に採択された。

対馬市は、県と共同で洋上風力発電ゾーニング導入可能性検討事業に取り組んでいるが、具体的に県はどのように対応していくのか。

【産業労働部長】海洋エネルギー産業関連産業を新たな基幹産業として育成することを目指し、産学官連携のもと、サプライチエーンの構築などに取り組んでいます。

洋上風力発電の実施可能性を検証するエリアを選定するために、対馬市、そして対馬市以外では壱岐市において、その周辺海域においてゾーニング調査を実施したところです。

今後、洋上風力発電事業の実施候補海域の選定に向けて、地元自治体が主体となって、関係漁業者等との協議を行いながら、この事業を進めていきたいと考えています。

サプライチェーンとは…
製品の原材料・部品の調達から、製造、在庫管理、配送、販売、消費までの全体の一連の流れのことをいいます

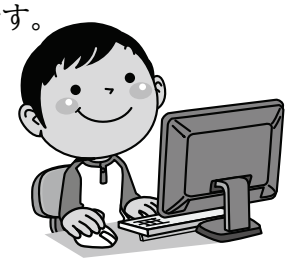
3 教育の充実に向けて

★GIGAスクール構想について

【質問】4月からICT環境を利用した授業が始まると聞いている。県内小中学校の機器・機材の整備状況は。

【教育長】今年度中に19の市町において1人1台端末環境が整備される見込みであり残りの2市町においても、年次計画で整備が進められています。

高速通信ネットワークについては、必要な全ての公立小・中学校において今年度中に整備が完了する見込みです。



がんばる長崎県農業・農業産出額について

〈農業産出額の動向〉

- 令和元年の本県農業産出額は1,513億円で、前年比14億円増の100.9%。また、全国農業産出額は8兆8,938億円で、前年比1,620億円減の98.2%。
- 全国の農業産出額が減少する中で本県は増加しており、都道府県別順位も前年から1つ上がって第21位となった。（平成26年と並んで過去最高の順位）

（単位：億円、%）

年	H21	R1	H21/R1比
本県農業産出額	1,376	1,513	110.0
対前年比（県）	98.6	100.9	—
全国順位	22	21	—
全国農業産出額	81,902	88,938	108.6
対前年比（国）	96.7	98.2	—

農水経済委員会報告

今年度所属する農水経済委員会においての質疑の状況について報告いたします。

★野生鳥獣被害対策について

【質問】農作物の被害が1億4,200万円ありその中でイノシシによる被害が8,230万円になると報告があるが、イノシシの生息個体数はどのように推計しているのか。

【農山村対策室長】生息数の手法がないので、国への政策要望に、生息数の手法について、ベイズ法より正確に予測できる手法の確立を要望しています。

【質問】イノシシの年間捕獲頭数実績は。

【農山村対策室長】平成30年が約３万5,０００頭、令和元年が3万7,０００頭、本年度は見込みで4万4,０００頭ということで過去最大の捕獲数になる見込みとなっています。

【質問】農作物のイノシシ被害を減らすためには、個体数を減らすこと、きちっとした防御をすることにあるが、県内の狩猟免許取得者数は。

【農山村対策室長】令和元年度末の免許所持者は3、５８３名いらっしゃいます。一方で６０歳以上の方が6割以上となっており、人材の確保、技術の向上が課題です。

【質問】防御の面で質問します。以前は電気柵が主流だったが現在ではワイヤメッシュに変わっている。前年度までに1万４０００km実施されているが今年度以降の計画は。

【農山村対策室長】今年度の見込みは４３９kmになっており来年度は５４１kmを予定しています。

コラム

県議会　一般質問の焦点

―諫早市と西彼長与町をつなぐ国道２０７号改良拡幅工事の現状と今後の見通しは。

奥田土木部長　佐瀬拡幅工区２・５キロは本年度末に全線完成する。諫早市の崎辺田から西彼長与町の塩床間約６キロのうち、事業化が認められていない残り約５キロ区間は地形が険しく整備コストの課題があり、慎重な検討が必要と考えている。

―佐世保重工業が新造船休止を発表したが、県の支援は。

廣田義美産業労働部長　希望退職者２５０人の再就職支援を考えている。関係機関と連携し、協力会社の経営支援や新事業拡大、販路拡大への支援をしていく。

改革21
諫早市
山口（やまぐち）　初實（はつみ）議員

（3月3日付　長崎新聞）

長崎県教育委員会教育長の任命について

〈新任〉　平田（ひらた）修三（しゅうぞう）
〈退任〉　池松（いけまつ）誠二（せいじ）

連絡先

山口はつみ事務所

〒859-0402　諫早市多良見町囲452-3

TEL・FAX
0957-43-2800

メールアドレス
hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

ホームページ
http://yamaguchi-hatumi.com

https://www.facebook.com/hatsuml.yamaguchl

ホームページ

facebook